

相模原市PPP/PFI地域プラットフォームにおいて官民対話を行った事業の進捗状況について

No.	事業名等	事業概要 (対話時点)	対話内容	対話結果 (主な意見等)	現在の事業の状況 (令和3年度末時点)
1	<p>【事業名】 合流式下水道区域の分流化事業について</p> <p>【所管課】 下水道経営課、下水道整備課</p> <p>【対話の実施年度】 平成30年度</p>	<p>合流式により整備されたJR相模原駅周辺の393haの下水道について、平成17年度から分流化事業に着手しており、平成29年度末現在で約235ha（約60%）が整備済である。</p> <p>平成42年度末までに残りの約160haを整備する予定だが、公民連携による包括的な民間委託により、完成を6年間前倒しできないか検討するもの。</p>	<p>公民連携による包括的な民間委託を検討するに当たり、具体的な手法や実現可能性等について意見をいただきたい。</p>	<p>事業費、スケジュール、施工方法、発注方法等について、質問をいただいた。</p>	<p>未整備地区については、一方通行が多いなどの課題があり、市が施工方法等の見直しを行いながら整備を進める必要があるため、公民連携による包括的な民間委託ではなく、従来方式により事業を実施している。</p> <p>事業完了は令和12年度末の予定である。</p>
2	<p>【事業名】 公園未利用地の利活用について</p> <p>【所管課】 公園課</p> <p>【対話の実施年度】 令和元年度</p>	<p>公園未利用地（※）である湖月荘跡地を利活用するもの。</p> <p>※公園未利用地とは 公園用地という行政財産として、土地の権原を有しているものの、公園としての施設整備が行われずにいる土地のこと。</p>	<p>当該地区の豊かな自然や農業地域といった特性を活かす方向で、貸付や他施策の活用、また民間資本の活用なども視野に入れ検討を実施してきたが、現在までのところ、具体的な事業化の目途はたっていないため、広範な民間事業者等からの意見やアイデアをいただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージとしてはピクニック場やキャンプ場といった休養施設。カフェ単体は成立しないと思う。駐車場を十分確保してほしい。 ・道路、駐車場、インフラ等の整備が必要。 ・市が整備を行い、民間が賃料を負担して運営し、賃料収入で市が維持管理を行うのが良い。 ・現状都市公園でないのであれば、都市公園に指定し、Park-PFI を使わなくてもよい。そこまでの需要を見込めない。 ・ハイキングコースや登山客が帰りに立ち寄ることができるよう足湯の整備などがよい。 ・近隣の Pasta 屋の食事がこの場所で食べられるオープンカフェのような場所にするのがよい。 ・目玉施設が必要である（美味しいレストラン、日本最大級のアスレチック遊具など）。 ・地域の人材や団体の協力が必須である。 ・対象施設単体で考えるのではなく、周辺の観光資源を含めて考える必要がある。 ・相模湖プレジャーフォレストとの差別化が必要である。 ・インバウンド効果を狙うとよい。 	<p>立地や採算性に課題があり、現在も具体的な事業化（公園としての施設整備）の目途はたっていない状況であるが、引き続き、検討を進めていきたいと考えている。</p>
3	<p>【事業名】 （仮称）新斎場整備事業について</p> <p>【所管課】 斎場準備室</p> <p>【対話の実施年度】 令和元年度</p>	<p>高齢化の進行に伴う火葬需要の増加や、現市営斎場の老朽化に対応するため、最終候補地「青山」に新たな火葬場を整備するもの（令和6年度中の供用開始を予定）。</p>	<p>現在、事業手法を含め、施設整備に係る基本計画の検討に着手したところであり、将来を見据え、効率的・効果的な施設整備及び維持管理等の運営などに関する意見をいただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度中の供用開始を目指すとなると、PFI 手法の場合には、準備期間があまり確保できない。事前に勉強会を行うなど工夫が必要である。 ・事前に準備、対応の検討ができるよう、基本計画の検討状況など、早めの情報提供をお願いしたい。 	<p>令和元年東日本台風により津久井地域は甚大な被害を受け、最終候補地「青山」においても土砂の流出が見られたことから、土砂災害対策について慎重な検討が必要と判断したため、令和6年度中の供用開始は困難な状況となっている。</p> <p>今後、土砂災害対策の工法等について精査するとともに、安全性に配慮した施設配置について検討する。</p> <p>なお、民間資金やノウハウの活用については、今後の進捗状況等を踏まえて検討する。</p>

No.	事業名等	事業概要 (対話時点)	対話内容	対話結果 (主な意見等)	現在の事業の状況 (令和3年度末時点)
4	<p>【事業名】 公園の活用について (大規模公園のソフト展開)</p> <p>【所管課】 公園課</p> <p>【対話の実施年度】 令和元年度</p>	<p>市内の大規模公園の賑わいの創出や魅力向上、活性化が図られるようなソフト事業等を実施するもの。</p>	<p>市内の大規模公園の賑わいの創出や新たなイベント実施など公園の魅力向上や活性化が図られるようなアイデアや事業について、意見交換や提案をいただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市はその公園をどうしたいのかビジョンや目的をはっきりさせた方が良い。 ・市内で行われているイベントや事業の情報が生活していても伝わってこない。参加しようと思っていなければ、イベント情報が見えにくい。 ・民間にメリットがある内容でないと提案は難しい。 ・ボール遊びに特化できる公園があると面白い。 ・市民との対話を通して、公園のイベントについての方針を作っていくことが必要。 ・民間事業者が参画するには経済性と収益性が必要であり、それがクリアできればアイデアはある。 ・緑地空間と一体の空間に、図書館と学習施設やスポーツ施設を併設する。緑地空間内で、紙芝居やスポーツイベントと言ったソフト事業による公園の活用がよい。 	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、官民対話以降、特段の検討、事業実施実績はないが、引き続き、検討を進めていきたいと考えている。</p>
5	<p>【事業名】 アートラボはしもとの再整備事業について</p> <p>【所管課】 文化振興課</p> <p>【対話の実施年度】 令和元年度</p>	<p>老朽化が進む現施設について、アートを通じたコミュニティの形成やまちの賑わい作りを推進する施設として、官民合築方式により再整備するもの。</p>	<p>民間のノウハウを生かした官民合築方式による施設整備の考え方等について意見をいただきたい。</p>	<p>公募の開始時期等、事業に関する具体的な内容について質問をいただいた。</p>	<p>官民合築方式により施設の再整備を行う民間事業者の公募を開始している。</p> <p>【事業スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月4日～ 民間事業者の公募開始 (〆切：令和4年5月27日) ・令和4年6月 事業者プレゼンの実施、優先交渉権者の選定 ・令和4年7月 基本協定の締結 <p>※詳細については、市ホームページを参照 市HP>スポーツ・観光・文化>文化>文化・芸術に関するお知らせ>アートラボはしもとの再整備に向けた取組 https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kankou/bunka/1003559/1003567.html</p>
6	<p>【事業名】 公立小中学校及び市営住宅の長寿命化改修等について</p> <p>【所管課】 学校施設課、市営住宅課</p> <p>【対話の実施年度】 令和元年度</p>	<p>公立小中学校及び市営住宅において、それぞれの長寿命化計画に基づく改修等の事業を実施するもの。</p>	<p>今後、様々な民間のノウハウを研究したいと考えており、そのための改修等の実施設計、工事、その他維持管理全般について意見をいただきたい。</p>	<p>長寿命化計画の考え方や現状の維持管理業務について質問をいただいた。</p>	<p>【公立小中学校について】 長寿命化計画に基づく実施設計・工事について、順調に進捗している。 なお、包括施設管理業務委託については、プラットフォームに参加した民間事業者から情報収集等を行い、今後に向けて研究を進めている。</p> <p>【市営住宅について】 長寿命化計画に基づき、市営住宅の改修を行っている。 また、老朽化住宅においては、用途廃止に向けて、住替えを促し解体工事を行っている。 引き続き、改修及び解体工事を行うとともに、令和4年度以降、借上げ住宅の返還を随時行っていく予定である。</p>